10月の園芸センターだより

さわやかに晴れ上がった秋空のもとでは、さまざまな催し物が開かれております。今月は秋の行事が目白押しですが、園芸センターでは、十月十日（土）、十一日（日）に植木市および小品盆栽展を開きます。出店者は市内の植木商、園芸商で、紅葉や実が楽しめる木、鉢物を中心に、球根類、洋ラン類、山草、果樹苗などが即売される予定です。

また、研修室では小品盆栽の展示がされており、皆様の小品盆栽に対するご質問にお答えするコーナーを設けておりますので、ご気軽にご相談ください。

秋の紅葉にはまだ少し早いようですが、センターの雑木は今、色彩やかな実をつけています。ガマズミの真紅の実、ブローチにしたいようなグミの実、コムラサキシキブのるり色の実、風雅なツリバナの実等々。自然の生んだ傑作が楽しめます。

園芸センターは、信越線、越後石山駅のすぐ脇にあります。汽車はもちろん、バスでもバスセンターから六～九番線にご乗車され、山二ツバス停で下車されるとすぐです。どうぞおいでください。

家庭園芸

ご相談は 園芸センター（☎86－1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

新潟海岸に宵待草を

市民の会が種子を配布

夏の夜、あざやかな黄色の花をパッと咲かせ、翌朝、しぼんでレンガ色に変わるマツヨイグサ。

絶滅の危機にひんしているこのマツヨイグサやオオマツヨイグサを新潟海岸や町中に復活させようと植物好きな市民が会を結成し、種子を海岸にまいたり、希望者に配るなど地道な活動を始めました。

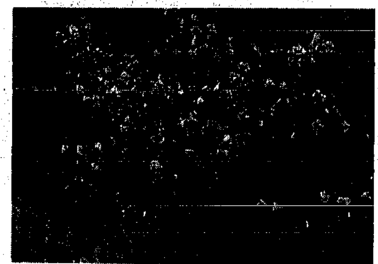
九月二十一日には市役所を訪れ、マツヨイグサの種一万粒、オオマツヨイグサの種十万粒を市長に贈りました。

この会は「うんらんの会」（佐藤貞三代表）で、会員は約二十人。中央公民館の講座「新潟の自然」を受講した人たちが中心になって結成されました。

マツヨイグサはアカバナ科で花の径が約五センチ、宵待草や月見草の名で知られ、昭和二十年代にはいたるところで見られました。三十年代に入ると急激に減りはじめ、現在ではほとんど見られなくなりました。今、海岸で多く見られるのは、きわめて生活力が強い花径が一、二センチのアレチマチヨイグサという帰化植物です。

うんらんの会は、池上義信先生の指導のもとに海岸の植物を勉強、その過程でマツヨイグサはほとんど絶滅、オオマツヨイグサも内野や寺尾の鉄道沿線に若干あるだけとわかりました。会ではこの種子を大切に集める一方、個人的にマツヨイグサやオオマツヨイグサを公園などで育てていた五十嵐仁一さん（南大畑町）や寺島芳子さん（二葉町）も会の活動に協力し、種子を分けてくれました。

佐藤さんは「種子を海浜公園から小針までの海岸にまきました。二、三年後にどの位花をつけるか今から楽しみです。また庭の片すみや街路樹にまいていけば、市内にぐっと広がっていくのではないですか」と、楽しそうに話していました。



内野海岸に咲き乱れるオオマツヨイグサ（54年、酒井昭治二葉中教諭撮影）

市長随想

一つの広告

いつもはほとんど見ない新聞の広告、このときは見るともなしに見ていて、ある広告に目が留まる。それは運動会などの準備、後片付けはもちろん、演出までいっさいを請け負うという商売の広告であった。たしかにいろいろの行事をやるときに、世話する人たちはずいぶんと気を使う。昔のささやかな経験だけれども、運動会に少しでも多くの人が喜んで参加してくれて、終ってみて、ああ、やってよかったなと世話役仲間で冷や酒を飲んだときは、ほんとうにうれしかったのだが、いつもそうなるとは限らない。よかったなと思えるときは、運動会が予定どおり、しかもスマートに運んだというよりは、ギクシャクしても、顔は知っているがふだん話を交したこともない人たちが、汗を流して競技をし、そしてみんなが喜んでくれて、またやろうやと、そんな気持ちになってくれたときであった。

そのことはいまも変りないと思うけれども、このためにはできるだけ多くの人たちの、借りものでない、自前の工夫や苦労が払われているのである。

話は少しちがうが、たまに結婚披露宴に出て、その多くが演出家の指示どおりに、型にはまってすすめられ、お開きになって、そこには一片の感動も残らないことを経験することもある。人生の大切な節目がこのような形で過ぎてゆく。

みんなが忙しく、そして手間のかかることはご免だと思っているときに、頭のいい人たちがそれを商売としてとりあげている。運動会や結婚式だけでない。それらを否定はしないが、これでいいのかという思いがどうしても残るのである。

（九月二十日）

新潟市長　川上喜八郎

中地区公民館 秋の講座

会場　中地区公民館（古川町）
申し込み　いずれも十月六日までに電話で中地区公民館（☎71－○○一七）へ※先着順

中地区音楽教室

経費　各千円（運営費など）

コース	日程	定員	指導
初心者クラシックギター	10月14日～12月23日 第2・4水曜日 午後6時半～9時	20人	田村富司（ギター家）
混声コーラス	10月13日～12月22日 第2・4火曜日 午後6時半～9時	30人	永沢和子
謡曲（宝生流）	10月12日～12月14日 毎週月曜日 午後6時半～8時半	30人	鈴木精一（謡曲研究家）

※いずれも六回コース

水彩画教室

日時　十月七日～十一月十一日毎週水曜日午後六時半～九時（計五回）
定員　三十人
指導　小林和夫（水彩画家）
経費　運営費など千円

料理教室

日時　十月九日～十二月十一日毎月第二・四金曜日午後六時半～八時半（計五回）
内容　季節料理の作り方
経費　千円、材料費別
講師　本間美樹子（料理教師）

手芸教室

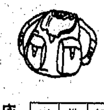
日時　十月九、十六、二十三日午後一時～三時（計三回）
内容　木目込人形または手さげ袋
運営費　千円、材料費別
講師　竹中サキ

茶道教室

日時　十月十二日～十一月十六日毎週月曜日午後一時～三時（計五回）
内容　盆だて
運営費　二千円
講師　中村柳雪（江戸千家）

◇　◇　◇

市民ハイキング



日時　十月十八日。午前八時新潟駅団体待合室に集合、午後五時三十八分新潟駅到着
行き先　大倉沢ダムと桂ケ瀬城跡
対象　市内在住の人百五十人（先着順、小学生以下は父兄同伴で）
参加費　大人（中学生以上）三千円、小学生以下千六百円
※急行専用列車代
持参品　昼食、間食、水筒、雨具、ゴミ袋※ハイキングに適した服装で
申し込み　参加費を添えて直接市体育協会市民ハイキング係（一番堀通三一一、市陸上競技場体育課内、☎67－一八二一）または新潟駅旅行センター（☎43－五一一一、内線三三二一、二六四○）へ

生活を楽しむ「水彩画講座」

日時　十月十七日～一月九日毎週土曜日午後六時～八時（計十回）
会場　中央公民館
対象　初心者三十人
講師　山田夏男ほか
経費　材料費実費
申し込み　住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、返信用封筒（六十円切手貼付）して、中央公民館水彩画講座係（〒951 西堀通六）へ

石山地区公民館 文化祭の文芸作品を募集します

種目・課題・選者

種目	課題	選者
短歌	水（[illegible]）	須藤昭三
俳句	木の実	山本敏夫
川柳	旅行	粟田九十九

応募数（未発表のもの）　課題二首（句）、雑詠一首（句）計三首（句）
応募方法　十月二十六日（必着）までに、はがきに課題と雑詠、住所、氏名、職業、郵便番号、電話番号を明記し、石山地区公民館（〒950 石山一－一－十二、☎86－五六三二）へ
講評・指導会（表彰も含む）　十一月二十八日午後二時～四時、石山地区公民館で行います。応募された方はお集まりください。応募作品は冊子にして文化祭当日来館者に配付します。

家庭でできる3分間体操

体力チェックをしよう I

1　足で数字を書く

座った姿勢で両手を後ろにつき、両足をそろえて上にあげ、空中に足先で「1、2、3…」と数字を書きます。いくつまで書けますか。
- 1から15まで…○（良い）
- 10まで…………△（普通）
- それ以下…×（運動不足）

2　後ろ反り

壁から自分の身長の分だけ離れて、両足を肩幅の広さに開いて立ち、体を後ろに大きく反らせます。いちばん反ったとき、どこが見えますか。
- 後ろの床が見える……○
- 自分の腰の高さの壁が見える……………………△
- 高い所しか見えない…×

体操教室

（マット・とび箱・鉄棒など）

会場　鳥屋野総合体育館（神道寺）
時間　午後4時～6時
コース　月・水曜コース、火・金曜コース
対象　体操の好きな小学生および幼児男女各30人
費用　月2000円（傷害保険料を含む）
講師　市体操協会員、特別講師…加藤沢男、斎藤綾子
申し込み　10月4日（本日）午後1時までに直接会場へ。簡単なテストをしますので運動着をお持ちください

日米協会講演会（無料）

日時　10月5日午後2時半～5時
会場　イタリア軒
テーマ　国際環境と日本の安全保障
講師　エドワード・フェザストン氏（米国大使館政治部一等書記官）
※講演終了後、懇親会（会費6000円）あり

スキートレーニング教室

日時　10月27・30日、11月10・13・16・20・24・27日、12月1・4・8・11・15・18日（計14回）午後6時半～8時半
会場　市体育館
対象　市内在住の社会人
定員　200人（オーバーの場合は抽せん）
持参品　上ばき用運動靴、ナワトビ
申し込み　10月13日（必着）までに往復はがきに、住所、氏名、年齢、性別、連絡先電話番号を明記のうえ体育課「スポーツ教室係」、（〒951 一番堀通り3の1、市陸上競技場内）へ。申し込みはがきは、1人1枚に限る
問い合わせ　市体育課（☎67—1821）へ

良い子の日曜映写会

—入場無料—

日時　10月11日午後2時～3時
会場　有明児童センター
上映作品　「水深80メートルに挑む」「原油から製品まで」「ステンレスの世界」

秋季婦人スポーツ親善大会

（硬式庭球・軟式庭球）

期日　硬式庭球…10月20日、軟式庭球…10月21日※予備日は22日、23日
時間　午前9時半～、※9時までに受け付けを終了してください
会場　白山庭球場
対象　市内在住の家庭婦人
種別　ダブルス。A・B・C・D級※D級は経験1年未満の方
申し込み　10月12日までに市体育課（一番堀通3—1、市陸上競技場内、☎67—1834）へ

銃砲刀剣類登録審査会

日時　10月15日午前10時～午後3時（受け付けは午後2時半まで）
会場　新潟地区合同庁舎
持参品　①登録を受けようとする銃砲刀剣類②銃砲刀剣類発見届出受理証③登録手数料1件4500円（県収入証紙で納入）④印かん
問い合わせ　県文化行政課（☎23—5511）

食品営業者の方へ 更新申請のお知らせ

10月に更新申請をしなければならない食品営業者は下記の地区の方です。該当する人は忘れずに更新申請をしてください。なお、組合加入者は組合の指導員の所に申請用紙をもらいに行ってください。申請用紙は各食品衛生組合事務所にあります。

F地区　内野、中野小屋、赤塚

日常の法律講座

日時　10月14・21日、11月11・18・25日午前10時～正午（初回のみ午前9時半～）
会場　大形連絡所
内容　●日常生活をめぐる事故●交通事故に遭ったとき●夫婦、親子の法律など
講師　木村哲（弁護士）
対象　大形地区在住または在勤の方
定員　30人（先着順）
申し込み　電話で大形公民館（☎73—5684）へ